科目名	音楽基礎B1							年度	2026
英語科目名	Basic Theory of Music B1							学期	前期
学科・学年	ミュージックアーティスト科 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	田中 綾美		教員の実務経験		有	実務経験の職種		ピアニスト	

【科目の目的】

イヤートレーニングによる相対音感の強化、譜面の正確な読み書きのトレーニングを目的とする。アーティストにとって相対音感を鍛えることと記譜・読譜スキルは、ミュージシャン同士の意思疎通を行う上で必要不可欠なスキルである。また、「音楽基礎A」の授業で取り扱う「音楽理論」についてより深く理解することも目的とする。

【科目の概要】

毎回の授業内で、講師が演奏したフレーズを耳コピして譜面に起こすトレーニングや、初見演奏、視唱等のトレーニングを行う。また、音楽理論のさらに幅広い知識を習得するために、記譜法や音程の解説なども行う。

【到達目標】

A. 音符を正確に書くことができる
B. 各記号を正確に書くことができる
C. 各言語の音名の表記を理解できる
D. 鍵盤の配列を暗記する
E. ピッチ、チューニングについて理解できる

【授業の注意点】

専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。
教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。
授業時限数の４分の３以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル５ 優れている	レベル４ よい	レベル３ ふつう	レベル2 あと少し	レベル１ 要努力
到達目標 A	音符を正確に書くことができ、要点を説明できる		音符を正確に書くことができる		音符を正確に書くことができない
到達目標 B	各記号を正確に書くことができ、要点を説明できる		各記号を正確に書くことができる		各記号を正確に書くことができない
到達目標 C	各言語の音名の表記を理解でき、要点を説明できる		各言語の音名の表記を理解できる		各言語の音名の表記を理解できない
到達目標 D	鍵盤の配列を暗記でき、要点を説明できる		鍵盤の配列を暗記する		鍵盤の配列を暗記できない
到達目標 E	ピッチ、チューニングについて理解でき、要点を説明できる		ピッチ、チューニングについて理解できる		ピッチ、チューニングについて理解できない

【教科書】

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題　70%　課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価
成果発表　20%　授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価
平常点　10%　積極的な姿勢

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名	音楽基礎B1	年度	2026
英語表記	Basic Theory of Music B1	学期	前期

回数	授業テーマ	各授業の目的		授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	記譜法①	五線譜の書き方を習得する	1	五線譜	五線譜について理解できる		
			2	下線	下線の役割を理解できる		
			3	上線	上線の役割を理解できる		
2	記譜法②	基本の音符の書き方を習得する	1	音符の書き方	音符の書き方を理解できる		
			2	音符の各部	音符の各部の名称を理解できる		
			3	音符の連結	音符の連結の仕組みを理解できる		
3	記譜法③	音部記号の書き方を習得する	1	ト音記号	ト音記号を正確に書ける		
			2	ヘ音記号	ヘ音記号を正確に書ける		
			3	ハ音記号	ハ音記号を正確に書ける		
4	記譜法④	調号の書き方を習得する	1	シャープ系	シャープ系の調号を正確に書ける		
			2	フラット系	フラット系の調号を正確に書ける		
			3	覚え方	覚え方を理解できる		
5	記譜法⑤	縦線の種類を理解する	1	縦線	縦線の役割を理解できる		
			2	複縦線	複縦線の役割を理解できる		
			3	終止線	終止線の役割を理解できる		
6	記譜法⑥	反復記号のシンボルの書き方を習得する	1	リピートマーク	リピートマークを正確に書ける		
			2	セーニョ	セーニョを正確に書ける		
			3	コーダ	コーダを正確に書ける		
7	記譜法⑦	記譜法の歴史を学ぶ	1	グレゴリオ聖歌	グレゴリオ聖歌の記譜法を理解できる		
			2	クラシック音楽	クラシック音楽の記譜法を理解できる		
			3	ポピュラー音楽	ポピュラー音楽の記譜法を理解できる		
8	記譜法⑧	様々な譜面の種類を学ぶ	1	バンドスコア	バンドスコアについて理解できる		
			2	TAB譜	TAB譜について理解できる		
			3	マスターリズム	マスターリズムについて理解できる		
9	記譜法⑨	見やすい譜面の書き方を習得する	1	リハーサルマーク	リハーサルマークについて理解できる		
			2	音符の大きさ	見やすい音符の大きさを理解できる		
			3	コメント	指示するためのコメントの表記を理解できる		
10	音名①	音名の種類を理解する	1	英語表記	英語表記の音名を理解できる		
			2	和名表記	和名表記の音名を理解できる		
			3	イタリア語表記	イタリア語表記の音名を理解できる		
			1	ドイツ語表記	ドイツ語表記の音名を理解できる		

11	音名②	音名の種類を理解する	2	臨時記号	各言語の臨時記号の表記を理解できる		
			3	音名の由来	音名の由来について理解できる		
12	音名③	鍵盤の音の配列を暗記する	1	鍵盤の配列	鍵盤の配列を暗記できる		
			2	異名同音	異名同音について理解できる		
			3	オクターブ	オクターブについて理解できる		
13	音名④	ピッチを理解する	1	ピッチ	ピッチについて理解できる		
			2	振動数	振動数について理解できる		
			3	A=440Hz	A=440Hzについて理解できる		
14	音名⑤	様々な音楽様式におけるチューニングの違いを理解する	1	オーケストラ	オーケストラにおけるチューニングを理解できる		
			2	バンド	バンドにおけるチューニングを理解できる		
			3	チューニングの影響	チューニングが楽曲に与える影響を理解できる		
15	前期の復習	前期に学んだことを振り返る	1	振り返り	前期に復習した内容を振り返ることができる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	後期の目標	後期の目標を立て、自発的に学習できる		

評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等